

しょうがいふくしとう かん 障 害 福 祉 等 に 関 す る ア ン ケ ー ト

身体障害者用

ひごろ より せいせい ごりかい ごきょうりょく まこと
日頃より市政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

ひろしまし げんざい へいせい ねんど へいせい ねんど けいかくきかん しょうがいしゃけいかくおよ
広島市では現在、平成30年度から平成35年度までを計画期間とする障害者計画及び、
へいせい ねんど へいせい ねんど けいかくきかん だい きひろしまししょうがいふくしけいかく さくてい
平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第5期広島市障害福祉計画の策定に
む たりくみ すず しみん みな ふくし りようじつたい ふくし
向けた取組を進めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に
かん いしき いこう はあく けいかくさくてい しさくすいしん やくだ もくてき
関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てることを目的にアンケー
ト調査を実施することいたしました。

この調査の対象者は、身体障害者手帳をお持ちの方の中から無作為に抽出しております。

ごかいとう ないよう こじん とくてい かたち こうひょう
御回答いただいたアンケートの内容については、個人を特定できるような形で公表
いっさい ごときょうりょく ねが
されることは一切ありませんので、御協力くださいますようお願いいたします。

【お答えいただく前に】

- このアンケート票に名前を書いていただく必要はありません。個人の秘密は守られますから、安心してお答えください。もし、答えたくないことがありましたら、無理にお答えいただく必要はありません。
- この調査は、できるだけ障害のある御本人がお答えください。
御本人が記入できない場合や御本人が答えにくい場合には、代わってどなたかが、御本人の意見を聞きながら、又は、御本人の立場に立って、気持ちを考えながらお書きください。
- 回答は、 の中のあてはまる項目の番号に○をつけてください。なお、「その他」の場合には、() の中にその具体的な内容をお書きください。
- 点字版、音声コード版も用意しておりますので、必要な方は下記まで御連絡いただければ、御自宅まで郵送します。

ごきにゅう ひょう がつ にち ようび どうふう へんしんようふうとう
御記入いただいたアンケート票は、○月○日(○曜日)までに、同封の返信用封筒に
より、広島市役所まで御返送ください。切手は不要です。

なお、御返送にあたって、封筒に差出人であるあなたの名前や住所を書いていただく

必要はありません。

【連絡先】 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

ひろしましけんこうふくしきょくしょうがいふくしか
広島市健康福祉局障害福祉課

でんわ
電話：082-504-2147

ファクス
FAX：082-504-2256

イー
Eメール：shougai@city.hiroshima.lg.jp

● あなた（障害者御本人）御自身のことについておたずねします。

問1 このアンケートを記入しているのはどなたですか。あてはまるものに1つ○をつけてください。（以下「○は1つ」と表記。）

1. 本人	2. 配偶者（夫又は妻）	3. 子ども
4. 親（父・母）	5. その他の親族	6. 成年後見人
7. 利用事業所の職員	8. その他（	）

問2 あなた（障害者御本人。他の問も同様。）の年齢、性別について記入してください。（○は1つ）

年齢（平成28年12月1日現在）		性別
1. ～20歳	2. 21～39歳	1. 男 2. 女
3. 40～64歳	4. 65歳以上	

問3 あなたの住まいはどちらですか。（○は1つ）

1. 中区	2. 東区	3. 南区
4. 西区	5. 安佐南区	6. 安佐北区
7. 安芸区	8. 佐伯区	9. その他

問4 あなたの障害の種別や、お持ちの障害者手帳の等級等はどれですか。

(1) 身体障害者手帳（○は1つ）

1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級
5. 5級	6. 6級		

身体障害の種類（部位）はどれですか。（○はいくつでも）

1. 目が不自由（視覚障害）
2. 耳が不自由（聴覚又は平衡機能障害）
3. ことばが不自由、ものがかめない（音声・言語・そしゃく機能障害）
4. 手足が不自由（上肢機能障害、下肢機能障害、移動機能障害、体幹機能障害）
5. じん臓、心臓、呼吸器、肝臓、小腸又はぼうこう・直腸の障害（内部障害）
6. ウイルスによる免疫機能の障害（免疫機能障害）

(2) 療育手帳（○は1つ）

1. ㊶	2. A	3. ㊸	4. B	5. 持っていない
------	------	------	------	-----------

(3) 精神障害者保健福祉手帳 (〇は1つ)

1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 持っていない
-------	-------	-------	-----------

(4) 自立支援医療 (精神通院) 受給者証

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

(5) 発達障害 (発達障害の診断名)

1. アスペルガー症候群	2. 自閉症
3. 1、2以外の広汎性発達障害	4. 学習障害 (LD)
5. 注意欠如・多動性障害 (ADHD)	
6. その他 ()	
7. ない	

(6) 高次脳機能障害

1. ある	2. ない
-------	-------

(7) 難病

1. 難病の患者に対する医療費等に関する法律 (難病法) に規定されている指定難病 (306疾患)
2. スモン
3. その他 ()
4. ない

(8) 障害支援区分の認定状況 (〇は1つ)

1. 区分1	2. 区分2	3. 区分3	4. 区分4
5. 区分5	6. 区分6	7. 非該当	8. 受けていない

(9) 介護保険の要介護度の認定状況 (〇は1つ)

1. 要支援1	2. 要支援2	3. 要介護1	4. 要介護2
5. 要介護3	6. 要介護4	7. 要介護5	8. 受けていない

問5 あなたの年金や手当を含む1か月あたりの収入はどのくらいですか。

1か月あたりの収入	約	円
-----------	---	---

問6 収入のある方におたずねします。あなたの主な収入は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 事業による収入
2. 給与による収入
3. 工賃 (就労支援サービスや作業所での活動により支給される収入)
4. 年金 (障害基礎年金、老齢基礎年金、遺族年金等の年金)
5. 手当等 (特別障害者手当等の手当、心身障害者扶養共済年金)
6. 仕送りや家族の援助による収入
7. 生活保護
8. その他 ()

● **生活の場についておたずねします**

問7 あなたの現在の住まいは、次のどれですか。(○は1つ)

1. 持ち家(分譲マンションも含む) → 問8へ
2. 市営住宅、県営住宅等 → 問8へ
3. 民間の賃貸マンション・借家・アパート → 問8へ
4. 寮・社宅・公務員住宅等 → 問8へ
5. グループホーム、福祉ホーム(バリアフリー化され世話人などが配置された共同住宅) → 問10へ
6. 入所施設 → 問9へ
7. 病院 → 問9へ
8. その他() → 問10へ

問8 問7で1から4のいずれかに○をつけた方におたずねします。あなたが、一緒に住んでいる方はどなたですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|--------------|------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者(夫又は妻) | 2. 子ども | 3. 親(父・母) | 4. 祖父母 |
| 5. 孫 | 6. 兄弟姉妹 | 7. その他の親族 | 8. 友達・仲間 |
| 9. いない | 10. その他() | | |

→ 問10へ

問9 問7で「6. 入所施設」又は「7. 病院」に○をつけた方におたずねします。施設や病院を出て地域で暮らすとしたら、不安に思うことは主にどんなことですか。(○は3つまで)

1. 住まいが見つかるか
2. 支援をしてくれる人や仲間がいるか
3. 家族が反対するのではないか
4. 生活費が確保できるか
5. 困ったときの相談や緊急時の援助が受けられるか
6. 地域(近所)の人達が障害を理解してくれるか
7. 地域(近所)の人達と友達や仲間になれるか
8. 交通機関や医療機関などの生活環境が整っているか
9. どんな生活になるかわからないのでなんとなく不安
10. 特に不安はない
11. わからない
12. その他()

→ 問10へ

問10 全員におたずねします。あなたは、今後(将来)どこで暮らしたい(暮らす予定)ですか。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 現在と同じ住まい → 問12へ | 2. 現在と違う住まい → 問11へ |
| 3. わからない → 問12へ | |

問11 問10で「2. 現在と違う住まい」に○をつけた方におたずねします。

(1) 今後(将来)どこで暮らしたい(暮らす予定)ですか。(○は1つ)

1. 持ち家(分譲マンションも含む)
2. 市営住宅、県営住宅等
3. 民間の賃貸マンション・借家・アパート
4. 寮・社宅・公務員住宅等
5. グループホーム、福祉ホーム(バリアフリー化され世話人などが配置された共同住宅)
6. 入所施設
7. 病院
8. わからない
9. その他()

(2) 今の住まいについて特に不満に思っていることは何ですか。(○は3つまで)

1. 建物(住まい)に段差があるなどバリアフリー化されていない
2. 建物(住まい)をバリアフリーに改造できない
3. 周囲の交通機関や公共施設などの環境が整備されていない
4. 必要な時に介護や医療のサービスを受けられない
5. 仲間や家族と一緒に住めない
6. 自由時間やプライバシーがない
7. 自立できない
8. 介護などで家族に負担がかかる
9. 家賃などの費用が高い
10. 特にない
11. その他()

→ 問12へ

問12 全員におたずねします。地域で障害者の住まいを確保するために特に必要だと思うことは何ですか。(○は3つまで)

1. 建物(住まい)がバリアフリー化されている(バリアフリー化できる)こと
2. バリアフリーのための住宅改造等(リフォーム)の費用の補助があること
3. 保証人がいなくても入居できるようにすること
4. 入居できる一般住宅の紹介や斡旋をするサービスがあること
5. バリアフリー化された市営住宅等を充実すること
6. 共同で生活し、介助等の支援を受けられる住まい(グループホーム等)を増やすこと
7. 個別で生活し、必要な時にすぐに支援を受けることができる住まいを増やすこと
8. 住まいに関する相談や紹介を行う相談窓口を設けること
9. 特にない
10. その他()

問13 住まいの確保のほかに障害者が地域で生活するために特に必要だと思うことは何ですか。(〇は2つまで)

1. 身近に介助者や相談できる相手がいること
2. 身近に仲間や家族がいること
3. 地域で生活できるだけの収入があること
4. 周囲の交通機関や公共施設などの環境が整備されていること
5. 防犯や災害時の支援などの仕組みが整っていること
6. 地域の人たちに障害や障害者への理解があること
7. 地域に休日や夜間でも外来診療や入院が可能な病院・診療所があること
8. 特にない
9. その他 ()

問14 福祉のまちづくり(バリアフリー化)について、広島市が重点的に進めていく必要があるのはどのようなことだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 乗り降りがしやすいバス・電車を増やすこと
2. 駅の階段・段差、改札口等を整備すること
3. 公共の建物の階段・段差、出入口等を整備すること
4. 道路の段差、誘導ブロック等を整備すること
5. 視覚障害者向けの音声案内や音響信号機、聴覚障害者向けの文字案内などを充実すること
6. 交通機関や公共の建物などで、わかりやすいマークや色を活用した表示(ユニバーサルデザイン)を充実すること
7. 道路上にある自転車や看板など通行の妨げになる物を整理・撤去すること
8. 車いす使用者用駐車区画を充実すること
9. 障害者等に配慮されたエレベーターを充実すること
10. 車いす使用者やオストメイト等対応トイレを充実すること
11. 特にない
12. その他 ()

● にちじょうせいかつ 日常生活についておたずねします

とい 問 1 5 にちじょうせいかつ こま 日常生活で困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1. <small>じぶん み まわ</small> 自分で身の回りのことが十分できない (トイレ、入浴、衣服の着脱など) | |
| 2. <small>じぶん つた</small> 自分の伝えたいことが、 <small>う ま つた</small> 上手く伝えられない | |
| 3. <small>しょくじ じゆんび じゆうぶん</small> 食事の準備が十分にできない | 4. <small>けんこうじょうたい ふあん</small> 健康状態に不安がある |
| 5. <small>かいじょしゃ ふたん おお</small> 介助者の負担が大きい | 6. お金の管理に支障がある |
| 7. <small>だんさ かいだん す</small> 段差や階段など、 <small>ししょう</small> 住まいに支障がある | 8. <small>がいしゅつ ししょう</small> 外出するのに支障がある |
| 9. <small>りよう したい ふくし</small> 利用したい福祉サービスが十分利用できない
(十分利用できない福祉サービス名を記載:) | |
| 10. <small>きんきゆうじ しえん え</small> 緊急時に支援が得られない | 11. <small>りょういく きょういく こま</small> 療育・教育について困っている |
| 12. <small>しょうらい せいかつ ふあん かん</small> 将来の生活に不安を感じている | 13. <small>とく</small> 特にない |
| 14. <small>た</small> その他 () | |

とい 問 1 6 しょくじ じゆんび ぐたいてき 食事の準備は、具体的にどのようなようしていますか。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1. <small>じぶん</small> 自分でつくっている | 2. <small>かぞく</small> 家族がつくっている |
| 3. ホームヘルパーがつくっている | |
| 4. <small>がいしょく</small> ほとんど外食している (食事回数の3分の2以上) | |
| 5. <small>べんとう か</small> ほとんど弁当を買っている (食事回数の3分の2以上) | |
| 6. <small>た</small> その他 () | |

とい 問 1 7 がいしゅつ じょうきょう ぐたいてき こた 外出の状況について、具体的に教えてください。

(1) あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(○は3つまで)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1. <small>つうきん つうがく つうしょ</small> 通勤・通学・通所 | 2. <small>くんれん</small> 訓練やリハビリ |
| 3. <small>いりょうきかん じゆしん</small> 医療機関への受診 | 4. <small>かいもの</small> 買い物 |
| 5. <small>ゆうじん ちじん あ</small> 友人・知人に会う | 6. <small>しゅみ</small> 趣味やスポーツ |
| 7. <small>かつどう さんか</small> グループ活動への参加 | 8. <small>さんぽ</small> 散歩 |
| 9. <small>がいしゅつ</small> あまり外出しない | |
| 10. <small>た</small> その他 () | |

(2) あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--|---|
| 1. <small>ふ ぼ そふ ぼ きょうだい</small> 父母・祖父母・兄弟 | 2. <small>はいぐうしゃ おっと つま</small> 配偶者 (夫または妻) |
| 3. <small>こ</small> 子ども | 4. <small>しせつ しよくいん</small> ホームヘルパーや施設の職員 |
| 5. <small>ひとり</small> 一人 | 6. <small>た</small> その他 () |

(3) 外出する時に主に利用する交通機関は何ですか。(○は2つまで)

- | | | |
|---|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. <small>でんしゃ</small> 公共交通機関 (JR、電車、バス、アストラムラインなど) | | |
| 2. タクシー | 3. <small>じかようしゃ</small> 自家用車 | 4. <small>じてんしゃ</small> 自転車 |
| 5. <small>た</small> その他 () | | |

● 福祉サービス等の利用状況についておたずねします。

問18 障害福祉サービス等について、あなたは次のサービスを利用していますか(①から⑦)のそれぞれについて、「現在利用しているか」を回答(番号に○)してください。障害福祉サービス・地域生活支援事業の受給者証のある方はそれを見て記入してください。(また、今後、広島市が重点的に事業者を増やしたり質を向上させるなどの取組をする必要があると思われるものを①から⑦の中から、5つまで○してください。

区 分	現在利用しているか		重点的に取り組む必要があるもの (○は5つまで)
	している	していない	
①居宅介護(ホームヘルプ) 自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービス	1	2	
②重度訪問介護 重度の障害があり常に介護が必要な方に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービス	1	2	
③同行援護 視覚障害により移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービス	1	2	
④行動援護 知的障害や精神障害により行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービス	1	2	
⑤重度障害者等包括支援 常に介護が必要な方で、介護の必要の程度が著しく高い方に、居宅介護などのサービスを包括的に提供するサービス	1	2	
⑥生活介護 常に介護が必要な方に、本人にあった作業や創作的活動の機会を提供するとともに、必要に応じて施設で入浴や排せつ、食事の介護を提供するサービス	1	2	
⑦自立訓練(機能訓練) 身体機能・生活能力の維持・向上のための必要な訓練を行うサービス	1	2	

区 分	現在の利用しているか		重点的に取り組む必要があるもの
	している	していない	(〇は5つまで)
⑧ 自立訓練（生活訓練） 地域での生活に困らないよう必要な訓練を行うサービス	1	2	
⑨ 就労移行支援 通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービス	1	2	
⑩ 就労継続支援（A型） 企業等で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動等の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービス（雇用契約あり）	1	2	
⑪ 就労継続支援（B型） 企業等で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動等の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービス（雇用契約なし）	1	2	
⑫ 療養介護 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービス	1	2	
⑬ 短期入所（ショートステイ） 在宅の障害者（児）を介護する方が病気の場合などに、障害者（児）が施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービス	1	2	
⑭ 共同生活援助（グループホーム） 夜間や休日、共同生活を行う住居で、入浴、排泄、食事の介護や相談、日常生活上の援助を行うサービス	1	2	
⑮ 施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障害者（児）に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービス	1	2	
⑯ 相談支援 福祉に関する問題や介護者からの相談に応じて、必要な情報の提供や助言などを行うサービス	1	2	
⑰ 移動支援、社会参加支援ガイドヘルパー 円滑に外出できるよう、移動を支援するサービス	1	2	

区 分	げんざいりよう 現在利用し ているか		じゅうてんてきと 重点的に取 り組む必要 があるもの
	して いる	してい ない	(〇は5つ まで)
⑱ ちいきかつどうしえん 地域活動支援センター そうさくかつどうまた せいさんかつどう きかい ていきょう おこな 創作活動又は生産活動の機会の提供を行うサービス	1	2	
⑲ にっちゅういちじしえん 日中一時支援 しせつ なで にっちゅう みまも おこな 施設などで日中に見守りなどを行うサービス	1	2	
⑳ じどうはったつしえん 児童発達支援 にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしきぎのう ふよ 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、 しゅうだんせいかつ てきおうくんれん しえん おこな 集団生活への適応訓練などの支援を行うサービス	1	2	
㉑ ほうかごどう 放課後等デイサービス がっこう じゅぎょうしゅうりょうご がっこう きゅうこうび せいかつのもりよくこうじょう 学校の授業終了後や学校の休校日に、生活能力向上 のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を おこな 行うサービス	1	2	
㉒ ほいくしょうほうもんしえん 保育所等訪問支援 ほいくしょう ほうもん しょうがいじ たい しょうがいじいがい じどう 保育所等を訪問し、障害児に対して、障害児以外の児童との しゅうだんせいかつ てきおう せんもんてき しえん おこな 集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサー ビス	1	2	
㉓ いりょうがたじどうはったつしえん 医療型児童発達支援 にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしきぎのう ふよ 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、 しゅうだんせいかつ てきおうくんれん しえん ちりょう おこな 集団生活への適応訓練などの支援と治療を行うサービス	1	2	
㉔ ふくしがたじどうにゅうしよしえん 福祉型児童入所支援 しょうがいじにゅうしよしせつ にゅうしよ しょうがいじ たい ほご にちじょう 障害児入所施設に入所する障害児に対して、保護・日常 せいかつ しどう ちしきぎのう ふよ おこな 生活の指導や知識技能の付与を行うサービス	1	2	
㉕ いりょうがたじどうにゅうしよしえん 医療型児童入所支援 しょうがいじにゅうしよしせつ していりょうきかん にゅうしよどう しょうがいじ 障害児入所施設や指定医療機関に入所等をする障害児に たい ほご にちじょうせいかつ しどう ちしきぎのう ふよ ちりょう 対して、保護・日常生活の指導や知識技能の付与や治療を おこな 行うサービス	1	2	
㉖ た その他 ()	1	2	

㉔～㉕については、
たいしょうがい かいどうふよう
対象外のため回答不要

区 分	げんざいりよう 現在利用し ているか		じゅうてんてき 重点的に取 組む必要 があるもの
	して いる	してい ない	(〇は5つ まで)
② ほうかご かつどう 放課後に活動できる場 とくべつしえんがっこうほうかごたいさくじぎょう 「特別支援学校放課後対策事業」など			
③ なつやす ちょうききゅうかちゅう かつどう 夏休みなどの長期休暇中に活動できる場 「いきいき活動事業」など			
④ なつやす ちょうききゅうかちゅう ほごしや かつどう しえん じぎょう 夏休みなどの長期休暇中の保護者などの活動を支援する事業 しょうがいじ ちょうききゅうかしえんじぎょう 「障害児の長期休暇支援事業」など			
⑤ いりょうてき ひつよう しょうがいじ しえん 医療的ケアが必要な障害児への支援			
⑥ ざいたく りよう いりょうてき 在宅で利用できる医療的なケア			
⑦ しょうがいふくしせいど かいごほけんせいど れんけいそくしん 障害福祉制度と介護保険制度との連携促進			
⑧ せいしんしょうがいしや ちいきいこう ちいきていちゃく しえん む 精神障害者の地域移行や地域定着の支援に向けて、ピアサポ ートを担う人材の育成等や、短期入所における医療との連携 きょうか 強化			
⑨ がいしゅつ きかい ふ じよせい じぎょう 外出の機会を増やすよう助成する事業 こうきょうこうつうきかんりようじよせいじぎょう 「公共交通機関利用助成事業」など			
⑩ コミュニケーションを支援する事業			
⑪ かくしゅ にかか りようしや ふたん けいげんせいど 各種サービスに係る利用者負担の軽減制度			
⑫ べんとう はいしょく 弁当などの配食サービス			

- 就労（一般企業での就労や自営業・内職等の就労をいい、作業所などでの福祉的就労を除きます。）についておたずねします。

問19 現在、就労している方におたずねします。（就労していない方は問20へ）

(1) あなたは、どのような働き方で仕事をしていますか。（〇は1つ）

- | | | | |
|-----------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 自営業 | 2. 家の仕事の手伝い | 3. 正規の職員・社員 | 4. 契約社員・嘱託員 |
| 5. 内職 | 6. 日雇い | 7. パート・アルバイト | 8. 派遣社員 |
| 9. その他（ ） | | | |

(2) あなたは、仕事をする上で、障害や病気があることをオープンにしていますか。

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

(3) あなたは、現在の仕事を始めてから何年になりますか。（〇は1つ）

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 | 3. 3年以上5年未満 |
| 4. 5年以上10年未満 | 5. 10年以上20年未満 | 6. 20年以上 |

(4) あなたは、現在の仕事をどのような方法で見つけましたか。（〇はいくつでも）

- | | | |
|--------------------------|------------|----------------|
| 1. 公共職業安定所（ハローワーク） | 2. 学校の紹介 | |
| 3. 職業訓練校・障害者職業能力開発校の紹介 | | |
| 4. 障害者就業・生活支援センターの紹介 | | |
| 5. 施設の紹介 | 6. 合同面接会 | 7. 知人・縁故関係者の紹介 |
| 8. 民間の職業紹介所 | 9. インターネット | 10. 求人広告・求人雑誌 |
| 11. 起業（親族の事業を引き継いだ場合も含む） | | |
| 12. その他（ ） | | |

(5) 現在、就労について、特に不満に思っていることは何ですか。（〇は3つまで）

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 希望する仕事に就いていない | 2. 希望する働き方でない |
| 3. 勤務時間が長い | 4. 勤務時間が短い |
| 5. 勤務日数が多い | 6. 勤務日数が少ない |
| 7. 賃金が安い | 8. 通勤が困難である |
| 9. 職場で差別や偏見がある | 10. 障害や病気に対して配慮してもらえない |
| 11. 職場で良い人間関係が築けない | 12. 困ったときに相談する人がいない |
| 13. 特にない | |
| 14. その他（ ） | |

→ 問21へ

問20 現在、就労していない方におたずねします。就労経験がある方は、一番最近の就労についてお答えください。(就労経験がない方は(5)へ。)

(1) あなたは、どのような働き方で仕事をしていましたか。(〇は1つ)

- | | | | |
|------------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 自営業 | 2. 家の仕事の手伝い | 3. 正規の職員・社員 | 4. 契約社員・嘱託員 |
| 5. 内職 | 6. 日雇い | 7. パート・アルバイト | 8. 派遣社員 |
| 9. その他 () | | | |

(2) あなたは、仕事をする上で、障害や病気があることをオープンにしていましたか。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. していた | 2. していなかった |
| 3. 就労していた時は、障害や病気ではなかった | |

(3) あなたが、仕事をやめた主な理由は何ですか。(〇は4つまで)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 希望する仕事ではなかったため | 2. 希望する働き方でなかったため |
| 3. 勤務時間が長かったため | 4. 勤務時間が短かったため |
| 5. 勤務日数が多かったため | 6. 勤務日数が少なかったため |
| 7. 賃金が安かったため | 8. 通勤が困難であったため |
| 9. 職場で差別や偏見があったため | |
| 10. 障害や病気に対して配慮してもらえなかったため | |
| 11. 職場で良い人間関係が築けなかったため | |
| 12. 障害の原因となる病気やケガのため | |
| 13. その他の病気やケガのため | |
| 14. 定年退職のため | |
| 15. 特にない | |
| 16. その他 () | |

(4) あなたは、今後の就労についてどう思いますか。

- | |
|----------------------|
| 1. 就労したいと思う → 問21へ |
| 2. 就労したいと思わない → (5)へ |

(5) 問20(4)で「2. 就労したいと思わない」に○をつけた方におたずねします。その理由は何ですか。(○は4つまで)

- | | | |
|-----------------------------------|---------------------|-------------|
| 1. 障害が重いため | 2. 病気のため | 3. 高齢のため |
| 4. 家事・育児が忙しいため | 5. 地域活動を行うため | 6. 通勤が困難なため |
| 7. 働きたくないため | 8. 働く必要がないため | 9. 賃金が安い |
| 10. 希望職種の雇用がないため | 11. 自分に合う勤務日数がないため | |
| 12. 自分に合う勤務時間がないため | 13. 自分に合う職種がわからないため | |
| 14. 職場での差別や偏見が心配なため | | |
| 15. 職場で良い人間関係を築けそうにないため | | |
| 16. 現在、作業所や施設で福祉的就労に従事しており、続けたいため | | |
| 17. 特になし | | |
| 18. その他 () | | |

→ 問21へ

とい ぜんいん しょうがいしゃ しゅうろう とく ひつよう おも なん
問2 1 全員におたずねします。障害者が就労するために特に必要だと思ふことは何ですか。

(○は5つまで)

- | | |
|---|------------------------|
| 1. 通勤しやすいこと | 2. 働きながら安心して通院できること |
| 3. 希望する勤務時間を選べること | 4. 希望する勤務日数を選べること |
| 5. 障害に応じた仕事があること | 6. 賃金面で満足のいく待遇が受けられること |
| 7. 自宅で仕事ができること | 8. 職場での差別や偏見を無くすこと |
| 9. 職場で良い人間関係が築けること | 10. 職場に指導者がいること |
| 11. 職場に介助者がいること | 12. 職場に理解者がいること |
| 13. 相談できるジョブコーチ（障害者が職場に対応できるよう、障害者や雇用主等に対して支援・助言等を行う援助者）などの支援者がいること | |
| 14. 生活面での相談もできる窓口があること | |
| 15. 職場に障害者用の設備や機器が整っていること | |
| 16. 就職前に自分の仕事の適性を判断・評価してもらうこと | |
| 17. 就職前に専門的な技能を習得するための訓練を受けること | |
| 18. 就職前に生活のリズムを整えるなどの訓練を受けること | |
| 19. 希望する職場で試験的に一定期間働く機会があること | |
| 20. 障害者を雇用する企業を増やすこと | |
| 21. 自らが事業を営む（親族の事業を引き継ぐ場合も含む）ために、計画や経営、資金の支援があること | |
| 22. 特にない | |
| 23. その他（ | ） |

● ICT（情報・コミュニケーション技術）の利用についておたずねします。

問22 あなたは、福祉に関する情報を、主にどこ（誰）から入手しますか。（〇は3つまで）

1. 広報紙「ひろしま市民と市政」	2. 市のホームページ
3. 新聞やテレビ、ラジオ	4. 市のホームページ以外のインターネット
5. 区役所などの市の窓口	6. 福祉施設、事業所
7. 医療機関	8. 障害者団体、患者団体など
9. 民生委員・児童委員	10. 障害者相談員
11. 家族や友人・知人	12. 特にない
13. その他（	）

問23 あなたは、インターネットを利用したパソコン・タブレットやその他の通信機器（パソコンに近い機能のある多機能携帯電話（スマートフォン等））を持って（使って）いますか。

1. 持って（使って）いる →問24へ	2. 持って（使って）いない →問25へ
---------------------	----------------------

問24 問23で「1. 持って（使って）いる」に〇をつけた方におたずねします。

(1) あなたは、パソコン等の使い方をどこで（誰から）覚えられましたか。（〇はいくつでも）

1. 自分で勉強した	2. 家族や友人・知人など
3. 小学校・中学校・高校	4. 職場や福祉施設など
5. パソコン教室	
6. その他（	）

(2) あなたは、パソコン等をどのような用途で使っていますか。（〇はいくつでも）

1. 仕事	2. 学習
3. 買い物	4. ブログやホームページ等の閲覧
5. 情報の検索や相談	6. 特にない
7. その他（	）

(3) あなたは、パソコン等を使う際に特に困ること（不安なこと）がありますか。（〇は3つまで）

1. 操作がわからないときに、教えてくれる人が身近にいない
2. 機器や通信にかかる費用が高い
3. キーボードや周辺機器、ソフトウェアが使いづらい（自分に合っていない）
4. 画面の表示やデザイン（色やレイアウトなど）がわかりにくい
5. 音声が聞きづらい
6. インターネットによる悪徳商法（架空・不当請求）
7. 個人情報流出
8. コンピューターウイルスへの感染
9. 特にない
10. その他（ ）

→ 問25へ

問25 全員におたずねします。パソコン等を多くの人が利用するために、主にどんな支援があればいいと思いますか。（〇は2つまで）

1. 障害者を対象にした教室
2. 自宅で操作の指導等の支援が受けられるサービス
3. パソコン等の給付や購入費用の助成
4. パソコンソフト、支援器具等の給付や購入費用の助成
5. インターネットに接続するために必要な費用の助成
6. わからない
7. その他（ ）

問3 2 全員ぜんいんにおたずねします。スポーツ・レクリエーションなどについて、広島市ひろしましが重点的じゅうてんてきに進めていく必要ひつようがあるのはどのようなことだと思おもいますか。(〇は2つまで)

1. スポーツ・レクリエーション等とう おこなを行うための場所ばしょ（施設しせつ）を増ふやす
2. 参加さんかできるスポーツ・レクリエーション等とうの大会たいかい、イベントを増ふやす
3. 障害者団体しょうがいしゃだんたい、患者団体かんじやだんたいやグループ等とうが開催かいさいする大会たいかい、イベントへの支援しえんを行おこなう
4. スポーツ・レクリエーション等とうの指導員しどういんを充じゅうじつ実する
5. 特とくにない
6. その他た（)

● **相談等についておたずねします。**

問33 あなたが、悩みや困ったことを相談するのは誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 家族・親戚 | 2. 近所の人 |
| 3. 友人・知人 | 4. 区役所、児童相談所などの行政機関 |
| 5. 障害者団体、患者団体や家族会 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 7. 障害者相談員 | 8. 相談支援事業所 |
| 9. 施設や作業所の職員 | 10. 居宅介護のヘルパー |
| 11. 発達障害者支援センター | 12. 地域包括支援センター |
| 13. 社会福祉協議会 | 14. 医師や看護師などの医療関係者 |
| 15. 学校の先生 | 16. 職場の人 |
| 17. 障害者就業・生活支援センター | |
| 18. その他（ | ） |
| 19. 悩みや困ったことはない | |
| 20. 相談したいができない（しない） → 問34へ | |

→ 「20. 相談したいができない（しない）」以外に〇をつけた方は問35へ

問34 問33で「20. 相談したいができない（しない）」と答えた方におたずねします。相談できない（しない）主な理由は何ですか。（〇は2つまで）

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 誰（どこ）に相談していいかわからない | |
| 2. 身近な地域に相談できるところがない | |
| 3. 夜間や休日などに相談するところがない | |
| 4. 相談しても満足な助言や回答が得られない | |
| 5. プライバシー保護に不安がある | |
| 6. 特にない | |
| 7. その他（ | ） |

→ 問35へ

問35 全員におたずねします。広島市には、障害者の相談に応じて、福祉サービスの利用援助や各種情報の提供、サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成を行っている相談支援事業所がありますが、知っていますか。（〇は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 相談したことがある |
| 2. 場所や連絡先を知っているが、相談したことはない |
| 3. あるのは聞いたことはあるが、場所や連絡先がわからない |
| 4. 知らない |

問36 サービス等利用計画・障害児支援利用計画について、おたずねします。

(1) サービス等利用計画・障害児支援利用計画やセルフプランは作成していますか。(〇は1つ)

1. サービス等利用計画を作成した →問38へ
2. 障害児支援利用計画を作成した →問38へ
3. セルフプランを作成した →(2)へ
4. 作成していない →(3)へ
5. わからない →問38へ

(2) 問36(1)で「3. セルフプランを作成した」に〇をつけた方におたずねします。その理由は何か。(〇は1つ)

1. 相談支援事業所が利用できなかった
2. 自分で作成したかった
3. わからない

(3) 問36(1)で「4. 作成していない」に〇をつけた方におたずねします。その理由は何か。(〇は1つ)

1. 相談支援事業所が利用できなかった
2. どこに相談したらよいかわからない
3. これから作成しようと思っている
4. 作成する必要はないと思っていた
5. 作成する必要があることを知らなかった
6. わからない

→問37へ

問37 全員におたずねします。相談事業を充実するために(相談したときに満足できるように)特にどのようなことをすればいいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 相談員のスキルアップ研修を行う
2. 専門性のある相談員を配置する
3. 気軽に相談できる窓口の数を増やす
4. 専門的な相談機関を整備する
5. 1か所でさまざまな相談に対応できる窓口を整備する
6. 夜間や休日なども相談できる窓口を整備する
7. 相談員が自宅などに来てくれる訪問相談を行う
8. 障害者による相談対応(ピアカウンセリング)を充実する
9. 特にない
10. その他()

● 障害者の権利を守る取組についておたずねします。

問38 障害者権利条約や障害者差別解消法について、お答えください。

障害者権利条約（正式名「障害者の権利に関する条約」）は平成18年12月に採択されたもので、障害がある人の権利を保護するため、障害を理由とする差別の禁止や、障害のあるなしに関わらず暮らしやすい環境を整えるための施策を幅広く定めています。日本は、平成26年1月20日に世界で141番目の条約締約国となり、同年2月19日から国内で条約が発効しています。

(1) 障害者権利条約について知っていますか。（○は1つ）

1. 条約の内容も含めて知っている
2. 詳しい内容は知らないが、知っている
3. 知らない

(2) 障害者差別解消法が施行されたことを知っていますか。（○は1つ）

障害者差別解消法（正式名「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」）は、平成25年6月に、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として制定された法律で、平成28年4月1日から本格的に施行されました。

1. 法律の内容も含めて知っている
2. 詳しい内容は知らないが、知っている
3. 知らない

問39 障害者に対する市民の理解が深まってきていると思いますか。（○は1つ）

1. 深まっている
2. まあまあ深まっている
3. 少し深まっている
4. どちらとも言えない
5. あまりそう思わない
6. まったく思わない

問40 あなたは、これまでに、障害や病気があるために差別を受けたり、いやな思いをしたことがありますか。

1. ある → 問41へ
2. ない → 問42へ

問4 1 問4 0で「1. ある」に○をつけた方におたずねします。それはどのようなことですか。
(○はいくつでも)

1. 無視された
 2. じろじろ見られた
 3. いやなことを言われた
 4. 暴力をふるわれた
 5. 話しかけたり意見を言ったりしても、相手にされなかった
 6. 仲間はずれにされた
 7. 自分のお金や持ち物を無断で使われた、処分された
 8. 自分宛に届いた手紙やメールなどを勝手に読まれた、内容を教えてもらえなかった
 9. 自由に外出させてもらえなかった
 10. 職場で賃金や待遇に差をつけられた
 11. 一方的に解雇された
 12. 施設やお店の利用や交通機関への乗車を拒否された
 13. 通いたい学校などへの入学を断られた
 14. 希望する住まいを借りる際に、家主や不動産業者に断られた
 15. 結婚や恋愛のときに、相手の家族などから反対された
 16. 異性からいやなことをされた
 17. その他〔主なもの一つ〕
- ()

→問4 2へ

問4 2 全員におたずねします。障害者差別解消法では、国や地方公共団体などの役所や、会社やお店などの民間事業者は、障害のある人から何らかの配慮を求める意思の表明があった場合には、負担になりすぎない範囲で、社会的障壁（バリア）を取り除くために合理的な配慮を提供することが求められます。

(1) あなたは、これまで役所や民間事業者から合理的配慮を提供されたことがありますか。

1. ある → (2)へ

2. ない → 問4 3へ

(2) 役所や民間事業者から受けた合理的配慮はどのようなものでしたか。(○はいくつでも)

1. 段差があるところで、スロープを設置してくれたり職員や社員が押してくれた。
2. 講演会や試験などで、扉の近くや見えやすい位置などに座席を設けてもらった。
3. 講演会などで、手話通訳者や要約筆記者などを配置してもらった。
4. 説明を受ける際に、言葉だけでなく文字にもらった。
5. 書類を記入する際に、代筆してもらった。
6. 意思を伝えあうために絵や写真のカードやタブレットなどを使ってもらった。
7. 受付の順番を先にもらった。
8. 疲労や緊張などに配慮し別室や休憩スペースを設けてもらった。
9. その他 ()

→問4 3へ

問43 全員ぜんいんにおたずねします。あなたは、成年後見制度せいねんこうけんせいどについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前なまえも内容ないようも知しっている
2. 名前なまえを聞きいたことがあるが、内容ないようは知しらない
3. 名前なまえも内容ないようも知しらない

問44 差別さべつや偏見へんけんをなくすなど障害者しょうがいしゃの権利けんりを守るために、広島市ひろしましが主おもにどのような取組とりぐみをする必要ひつようがあると思いますか。(○は3つまで)

1. 障害しょうがいを理由りゆうとする差別さべつに関する相談そうだんや紛争防止ふんそうぼうしとう等たいおうに対応たいせいせいびするための体制整備
2. 障害者しょうがいしゃが相談そうだんできる窓口まどぐちの整備せいびや相談員そうだんいんのスキルアップ
3. 新たなルールづくりを行おこなうのではなく、今いまある法律ほうりつなどの活用かつよう
4. 市民しみんの障害しょうがい及び障害者しょうがいしゃへの理解りかいを深めるための啓発けいはつ
5. 障害者権利条約しょうがいしゃけんりじょうやくや障害者差別解消法しょうがいしゃさべつかいしょうほうなどの市民しみんや行政機関ぎょうせいきかん、事業者等じぎょうしゃとうへの周知しゅうち
6. 福祉ふくしについての教育きょういくの充実じゅうじつ
7. 障害者支援しょうがいしゃしえんや障害者しょうがいしゃへの理解りかいを広める活動ひろなどを行かつどううボランティアおこなの育成いくせい
8. 24時間対応じかんだいおうの緊急避難きんきゅうひなんできる場ば(相談そうだん、宿泊対応しゅくはくたいおうあり)を提供ていきょうすること
9. よくわからない
10. 特にない
11. その他た()

● 災害時の避難等についておたずねします。

問45 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

1. できる
2. できない
3. わからない

問46 災害が発生した時に、家族が不在の場合や一人暮らしの場合の支援者の有無についておたずねします。

(1) 地域であなたを助けてくれる人はいますか。(○は1つだけ)

1. いる → (2)へ
2. いない → (3)へ
3. わからない → (3)へ

(2) 問46(1)で「1. いる」に○をつけた方におたずねします。

助けてくれる人は具体的にはどなたですか。(○は2つまで)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 障害者相談員 |
| 3. 福祉施設、事業所の方 | 4. 障害者団体、患者団体などの方 |
| 5. 医療機関の方 | 6. 友人・知人 |
| 7. 近所の方 | 8. その他 () |

(3) 問46(1)で「2. いない」「3. わからない」に○をつけた方におたずねします。

ア どなたに助けてもらいたいですか。(○は3まで)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 障害者相談員 |
| 3. 福祉施設、事業所の方 | 4. 障害者団体、患者団体などの方 |
| 5. 医療機関の方 | 6. 友人・知人 |
| 7. 近所の方 | 8. 公的機関の職員 |
| 9. 助けは不要である | 10. その他 () |

イ 障害があることを知られてもよいですか。(○は1つだけ)

1. 知られてもよい
2. 知られたくない
3. どちらでもよい

問47 全員に、避難支援プランについて、おたずねします。

避難支援プランは、障害者の一人暮らしなどにより、災害時に自力での避難が困難で、同居親族等による避難支援が受けられず、現に避難支援が必要と判断された人について、民生委員・児童委員などの協力を得ながら、近所で助けてくれる人や避難経路などの情報を整理し作成して、広島市に届け出ておくものです。

(1) あなたは、避難支援プランを知っていますか。(○は一つだけ)

1. 知っている → (2) へ
2. 知らない → 問48 へ
3. わからない → 問48 へ

(2) 問47(1)で「1. 知っている」に○をつけた方におたずねします。あなたは、避難支援プランを作成していますか。(○は1つだけ)

1. 作成している
2. 作成していない
3. わからない

→問48 へ

問48 全員におたずねします。火事や地震等の災害時に困ることや不安に思うことは何ですか。

(○はいくつでも)

1. 投薬や治療が受けられないこと
2. 補装具の使用が困難になること
3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4. 救助を求めることができないこと
5. 安全なところまで、迅速に避難することができないこと
6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できないこと
7. 周囲とコミュニケーションがとれないこと
8. 避難場所の設備(トイレ等)や生活環境
9. 特にない
10. その他 ()

問49 災害時に、避難所で不安に思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1. 自らの状況や必要な支援内容を周囲の人や家族等に伝えることができるか
2. 周囲の人から必要とする支援を受けられるか
3. 必要な相談、介護、看護等を受けられるか
4. 必要な設備、食料、医薬品等があるか
5. 必要最小限のプライバシーが守られるか
6. 特にない
7. その他 ()

● 障害者施策全般についておたずねします。

問50 今までのお答えを踏まえて、今後、広島市で重点的に進める必要がある障害者施策

はどのようなことだと思えますか。(〇は5つまで)

1. 在宅での生活を支援するサービスや、日中活動の場の提供などの福祉サービスを充実すること
2. グループホームなどの障害者の共同住宅を整備すること
3. バリアフリー化された市営住宅を増やすなどの取組を行うこと
4. 道路や建物などの段差を解消するなど、福祉のまちづくりを推進すること
5. 福祉や医療のサービスに係る利用者負担を軽減すること
6. 障害者の就労を促進する取組を行うこと
7. 健康診断を充実するなど、障害者の健康づくりの取組を行うこと
8. 二次障害（元の障害以外の障害。加齢に伴う新たな障害を含む）についての当事者へのアンケートによる実態調査と予防・治療の促進
9. 障害者向けの情報提供サービスを充実するなど、情報・コミュニケーション支援を推進すること
10. スポーツやレクリエーション、文化・芸術活動などの社会参加活動を推進すること
11. 手当や年金を充実すること
12. 障害や障害者への理解を深めるための啓発を行うなど、障害者の権利を守る取組を推進すること
13. 相談や情報を提供する体制を充実すること
14. 成年後見制度を使いやすくすること
15. 親や本人の高齢化に対応したサービスを充実すること
16. 職業に関する教育など、障害者の個々のニーズに対応した教育を充実すること
17. 障害がある子どもと障害がない子どもがともに学ぶ教育を推進すること
18. 放課後や夏休みに活動できる場を充実すること
19. 災害等の非常時の連絡通報・避難体制を整備すること
20. 特にない
21. その他 ()

と
問5 1 しょうがいしゃだんたいとう しょうがいしゃ せいかつ しえん とりくみ
障害者団体等に、どのような取組を期待しますか。(○はいくつでも)

1. しょうがいしゃ せいかつ しえん とりくみ
障害者の生活を支援する取組
2. ぎょうせい たい しょうがいしゃふくし かいぜんとう ようぼう とりくみ
行政に対し障害者福祉の改善等を要望する取組
3. しょうがいしゃ ぶんか げいじゆつかつどう しゃかいさんかかつどう しえん
障害者のスポーツやレクリエーション、文化・芸術活動などの社会参加活動の支援
4. しょうがい しょうがいしゃ りかい ふか けいはつ
障害や障害者への理解を深めるための啓発
5. しょうがいしゃ けんり まも とりくみ
障害者の権利を守る取組
6. そうだん おう じょうほう ていきょう とりくみ
相談に応じたり情報を提供する取組
7. とく
特にない
8. その他 ()

じゆうきにゆうらん
【自由記入欄】

あなたが、^{ひろしまし}広島市の^{しょうがいしゃふくし}障害者福祉の^{とりくみ}取組について^{おも}思っていることや^{きぼう}希望することなど、
どんなことでも^{じゆう}自由にお書きください。

^{いじょう}以上でアンケートは^お終わりです。^{ごきょうりょく}御協力ありがとうございました。